

FEI セントジョージ賞典 2009

時間 5'50''(参考時間)

競技会名	日付	審判員名	審判員位置
------	----	------	-------

出番順	競技者名	所属	馬名
-----	------	----	----

馬匹の最低年齢:7才

順序	運動課目	最高点	採点	修正	係数	合計	着眼点	観察所見
1.	A 収縮駢歩で入場 X 停止—不動—敬礼 収縮速歩で発進 XC 収縮速歩	10					ペースの質、停止、移行 真直性 コンタクトと項の位置	
2.	C 右手前蹄跡に入る MXK 中間速歩 KAF 収縮速歩	10					整正、伸縮性、バランス、 後躯のエンゲイジメント 歩巾とフレームの伸展、両移行	
3.	FB 左肩を内へ	10					速歩の整正と質; 屈曲と一定の 角度、収縮、バランスと流暢さ	
4.	B 左へ巻乗り(直径8m)	10					速歩の整正と質、収縮、バランス 屈曲; 巻き乗りの大きさと形	
5.	BG 左へハーフパス G 中央線上に入る C 左手前蹄跡に入る	10			2		速歩の整正と質、安定した屈曲 収縮、バランス、流暢さ、肢の交叉	
6.	HXF 伸長速歩 FAK 収縮速歩	10					整正、伸縮性、バランス、 後躯の活力、オーバートラック フレームの伸展 中間速歩との差異	
7.	HとFでの移行	10					リズムの維持、流暢さ、正確で スムーズな移行の実施 フレームの変化	
8.	KE 右肩を内へ	10					速歩の整正と質; 屈曲と一定の 角度、収縮、バランスと流暢さ	
9.	E 右へ巻乗り(直径8m)	10					速歩の整正と質、収縮、バランス 屈曲; 巻き乗りの大きさと形	
10.	EG 右へハーフパス G 中央線上に入る	10			2		速歩の整正と質、安定した屈曲 収縮、バランス、流暢さ、肢の交叉	
11.	C手前で [収縮常歩] C [左手前蹄跡に入る] H 「左へ回転」 GM間 左へ半ピルーエット	10					整正、活発さ、収縮、大きさ 諸関節の柔軟性 半ピルーエットにおける屈曲 前進気勢、4ビートの維持	
12.	GH間 右へ半ピルーエット GM [収縮常歩]	10					整正、活発さ、収縮、大きさ 諸関節の柔軟性 半ピルーエットにおける屈曲 前進気勢、4ビートの維持	
13.	C-H-G-(M)-G-(H)-G-Mにおける 収縮常歩	10			2		整正、背の柔軟、活発さ、 歩巾の短縮と運歩の高揚 セルフキャリッジ 常歩への移行	

FEI セントジョージ賞典 2009

出番順	競技者名	所属	馬名	最 高 点	採 点	修 正	係 数	合 計	着 眼 点	観 察 所 見
14.	MRXV(K)	伸長常歩		10			2		整正、背の柔軟、活発さ、 オーバートラック、肩の自由さ ハミへの伸展	
15.	K手前で K KAF	収縮常歩 左収縮駢歩で発進 収縮駢歩		10					正確な実施と移行の流暢さ 駢歩の質	
16.	FX X	左へハーフパス 踏歩変換		10					駢歩の質、収縮、バランス 安定した屈曲、流暢さ 踏歩変換の質	
17.	XM M MCH	右へハーフパス 踏歩変換 収縮駢歩		10					駢歩の質、収縮、バランス 安定した屈曲、流暢さ 踏歩変換の質	
18.	H HX間	収縮駢歩でXへ向かう 左へ半ピルーエット		10			2		収縮、セルフキャリッジ、バランス 大きさ、諸関節の柔軟性と屈曲 正しい歩数(3-4歩) ピルーエット前後の駢歩の質	
19.	HC C	反対駢歩 踏歩変換		10					反対駢歩の質と収縮 踏歩変換の正確さ、バランス、流暢さ アップヒル傾向、真直性	
20.	M MX間	収縮駢歩でXへ向かう 右へ半ピルーエット		10			2		収縮、セルフキャリッジ、バランス 大きさ、諸関節の柔軟性と屈曲 正しい歩数(3-4歩) ピルーエット前後の駢歩の質	
21.	MC C	反対駢歩 踏歩変換		10					反対駢歩の質と収縮 踏歩変換の正確さ、バランス、流暢さ アップヒル傾向、真直性	
22.	HXF FAK	斜線上4歩毎の踏歩変換5回 収縮駢歩		10					正しさ、バランス、流暢さ、 アップヒル傾向、真直性 (踏歩変換)前後の駢歩の質	
23.	KXM MCH	斜線上3歩毎の踏歩変換5回 収縮駢歩		10					正しさ、バランス、流暢さ、 アップヒル傾向、真直性 (踏歩変換)前後の駢歩の質	
24.	HXF	伸長駢歩		10					駢歩の質、インパルジョン 歩巾とフレームの伸展、 バランス、アップヒル傾向、真直性	
25.	F FA	収縮駢歩、踏歩変換 収縮駢歩		10					斜線上での踏歩変換の質 正確さ、移行のスムーズな実施	
26.	A X	中央線上に入る 停止ー不動ー敬礼		10					ペースの質、停止、移行 真直性、コンタクトと項の位置	
		手綱を伸ばした常歩でAより退場								
計				320						

FEI セントジョージ賞典 2009

出番順 競技者名 所属 馬名

総合観察

1. ペース(自由自在に変じ、かつ整正であること)
2. インパルジョン(馬の前進意欲、弾発ある運歩、背の柔軟、後軀のエンゲイジメント)
3. 従順性(集中力、自信に満ちた演技力・運動の調和軽快性及び無理のなさ、ハミ受けと前肢の軽快性)
4. 騎手の姿勢、騎座:正確かつ有効な扶助

10			1		総合観察所見
10			1		
10			2		
10			2		
380					
合 計					
得点から減点すべきもの/ペナルティポイント					
1回目 = 2点減					1回目
2回目 = 4点減					2回目
3回目 = 失 権					3回目
計					最終得点率%:

過失のリストと運動の脱落は、「過失」の付則を参照のこと

審判員署名

FEI 2009年1月1日施行
JEF 2009年4月1日施行